

Title	目次
Sub Title	
Author	
Publisher	三田社会学会
Publication year	2013
Jtitle	三田社会学 (Mita journal of sociology). No.18 (2013. 7)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AA11358103-20130706--002">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AA11358103-20130706--002</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

---

# 三田社会学

## 第18号

2013年

---

### 特集：老・病・死の社会学—「生きる意味」の在処

特集「老・病・死の社会学」序言	澤井 敦	1
エイジングの再発見と「生きる意味」—第二の近代のなかで—	小倉 康嗣	3
「臓器移植」における「社会」の在処—「社会的合意」と「生きる意味」—	皆吉 淳平	24
がん闘病記にみる5つの語り—死の受容と排除をめぐる—	門林 道子	40
医療現場における死別体験者の分断と共同		
—死者を「共に悼む」ための手がかりを求めて—	鷹田 佳典	61
病いの語りの類型化再考	大出 春江	78
再帰的近代で「生」を問うこと—シンポジウム報告をうけて—	阪井裕一郎	95

### 論 文

石垣島の「エコツーリズム」を紡ぐ実践と語り	下田健太郎	107
文化ナショナリズムとしての戦艦「大和」言説—大和・ヤマト・やまと—	塚田 修一	120

### ビューポイント

中鉢正美が見た被爆地広島—二つの調査記録アルバムから—	竹村 英樹	134
-----------------------------	-------	-----

### 書 評

書評：有末賢著『生活史宣言』	水野 節夫	139
著者リプライ：	有末 賢	146
書評：塩原良和著『共に生きる』	田村 哲樹	151
著者リプライ	塩原 良和	160
書評：鈴木智之・西田善行編著『失われざる十年の社会学』	小谷 敏	166
著者リプライ	西田 善行	171
書評：鈴木正崇著『ミャオ族の歴史と文化の動態』	石井香世子	174
著者リプライ	鈴木 正崇	179
書評：山腰修三著『コミュニケーションの政治社会学』	鳥谷 昌幸	180
著者リプライ	山腰 修三	184
書評：由谷裕哉編著『郷土再考』	阿南 透	188
著者リプライ	由谷 裕哉	193
書評：青池慎一著『ニュースの普及過程分析』	竹下 俊郎	196
書評：大石裕編著『戦後日本のメディアと市民意識』	藤田 真文	201

### 大会報告要旨

開発事業の副次効果と地域社会の特性形成	石田 幸生	206
グローバル資本主義と経済的コスモポリタニズム	鈴木弥香子	209